

胸部 Computed Tomography で 3 cm 以下の小結節における画像診断と人工知能の評価についての探索研究に関する研究のお知らせ

〔研究目的〕

現在医師により行われている胸部 CT の画像診断と比較し、人工知能による画像診断の有用性を検討します。

〔研究意義〕

人工知能による画像診断を行うことで、現在医師により行われている画像診断の精度を向上させることを意義とします。

〔対象・研究方法〕

当院と名古屋大学で 2014 年から 2019 年に画像検査を行ない胸部 CT で径 3 cm 以下の結節を認めた症例に対して、CT 画像を中心とした検査をもとに山口大学での人工知能による診断も加味して帝京大学で良悪性診断の研究を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部腫瘍内科学・外科学、山口大学大学院創成科学研究科工学系学域 知能情報工学分野、名古屋大学大学院医学系研究科 量子医学

〔個人情報の取り扱い〕

調査結果から個人が特定できないよう匿名化し結果は数値によって統計的に扱う。外部の研究機関と情報をやり取りする際は全て匿名化された上で統計処理された情報をやり取りします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 関 順彦¹

研究分担者: 本田 健¹、坂尾 幸則²、石原昌志¹

所属: 帝京大学医学部附属病院 内科学講座¹、外科学講座²

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 7280]